

人権ビデオ・DVD <香美人教 旧村岡支部>

令和7年2月1日

番号	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
8	セクシャル・ハラスメントと女性の人権 じょせい じんけん	男女で感じ方、考え方に大きな差のあるセクシャル・ハラスメント。その認識の違いが職場でのセクハラを引き起こす。セクハラを要因をはじめに、事業主の責任、セクハラへの対応策等、知りたい事をわかりやすく示していく。	24	VHS	H10 (1998)	女性
19	広がる未来！私が選ぶ － チャレンジする女性たち －	高校のパソコンサークルの仲間3人は、幅広い分野で活躍する5人の女性たちの話を聞くうちに彼女たちの夢をふくらませ、ホームページ作りにチャレンジしていく。	29	VHS	H17 (2005)	女性
35	根絶！夫からの暴力 － あなたは悩んでいませんか？ －	平成13年度に制定された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の内容を解説。夫の暴力を受けている女性のドラマ形式になっており、どのように対処したらいいのか解説している。	27	VHS	H13 (2001)	女性
14	新しい風 H14 兵庫県人権啓発ビデオ	新興住宅地に住む夫婦が、仕事や地域活動を通じて、児童虐待やドメスティックバイオレンスの問題と関わるうち、ともすれば軽視しがちな「家庭内の人権」について考えていく作品。	30	VHS	H14 (2002)	女性/ 子ども
3	わが子の長所みえていますか	子どもの将来を思いやるばかりに、かえってわが子の短所ばかりが見えてしまうのは親の宿命かもしれないが…近所の子どもを3日ほど預かった良子の目を通して、長所を見つけ、励ましてやることこそ子どもを伸ばす王道なのだというを示す。	30	VHS	H5 (1993)	子ども
5	くもりのち晴れ	いじめによって言葉を奪われていた幸子が、文化祭の劇の主役に選ばれた。先生や加奈子たちの励ましを受け、幸子は自分を表現する勇気を持ち始める。劇が出来上がるにつれ、ゆがんだ形でしか自分を表現できずにいたいじめグループも次第にこころを開き始めた。	40	VHS	H8 (1996)	子ども
11	地域の虐待防止 － 幼い命の悲鳴を救うために －	相次ぐ児童虐待事件。その悲惨な現実、大きな社会問題となっている。虐待の多くは日常生活の片隅で起こり、外部からの的確な対処が難しいと思われている。この作品は、となりの子どもの悲鳴を耳にしたある主婦のドラマを通して、虐待問題への関わり方を探る。	26	VHS	H13 (2001)	子ども

番号	タイトル	内 容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
17	セツちゃん	高木家は父・雄介、母・和美、娘・加奈子の3人家族。ある日、加奈子がいじめにあう「セツちゃん」という転校生について話し出した…。	34	VHS	H16 (2004)	子ども
25	いのち輝くとき	マンションに隣接した畑はふれあい菜園と名づけられ、お年寄りを中心にマンションの住民達が野菜や花をうえている。そこに住む稔(4歳)は父親に受けた虐待が原因で心を閉ざしている。お年寄りたちが稔とその家族がなんとか立ち直るために発奮する。	30	VHS	H13 (2001)	子ども
41	見上げた青い空 中学校・少年・成年向	いじめを苦にした良太は幼なじみの岸田へ最後のメッセージを残して自殺をした。良太を助けられなかった岸田はいじめの中心人物に仕立てられたうえに、いじめの対象になってしまい、結局、転校することになった。しかし、ここでも新しいいじめが。	34	DVD	H19 (2007)	子ども
47	ハードル	中学生になったレオンは、父の失職と両親の別れによって母の実家に家族三人で暮らしはじめる。友達との輪も大きく広がっていくが、バスケ部への入部を断ったことでいじめの標的とされ、とうとう生死の境をさまよう事件が起こる。いじめを乗り越え、たくましく成長する子ども達を描いた感動の物語。	84	DVD アニメ	H21 (2009)	子ども
52	プレゼント	小学4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは、美由紀のことを思って作ったプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。腹をたてた美由紀は、それから綾香にいじわるを始める。いじめについて考えることのできる作品。	15	DVD アニメ	H15 (2003)	子ども
68	あなたのいる庭 R6 兵庫県人権啓発ビデオ	社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしているこどもたち、そして社会的養護下から自立したが、家族からのサポートを得られずに生きる人たち(ケアリーバー)がいます。社会的養護の現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所を見い出せず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会全体で支えていかなければなりません。「こどもの人権」について改めて考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として制作された人権啓発ドラマ。	35	DVD	R6 (2024)	子ども

番号	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
43	桃色のクレヨン 親子向	知的障害のあるいとことのふれあいを通じて、「かけがえのない命」「思いやりの心」を大事にすることに主人公は気づかされる。子どもと大人が一緒に見て楽しめる、こころ温まる作品。	28	DVD アニメ	H18 (2006)	子ども/ 障がいのある人
10	メール － MAIL －	ホームページに覚えのない差別メールを書き込まれた女子高生・礼子。精神的な苦しみから立ち直っていく礼子と同級生や周囲のおとなたちの交流を爽やかに描く。朝芽陽子・三田村邦彦・藤竜也の配役と高校生たちが奏でる感動の青春編。	54	VHS	H13 (2001)	子ども/ インターネット
40	こころに咲く花 H19 兵庫県人権啓発ビデオ	学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題となっている。いじめは他人事ではなく、傍観者であることを含め「私」「自分」の問題である。このドラマでは、いじめの構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気をもって声を発すれば、必ずいじめの解決につながるということを訴えかける。そして、自らの内面に潜む「いじめの心」を克服し、お互いを認め合い、支え合って誰もが幸せに生きる社会を目指す心がかかる。	35	DVD	H19 (2007)	子ども/ 職場
33	シンフォニー こころの交響楽	小児科医として働く響子の病院に、父親に叩かれ、肋骨を骨折した剛が運ばれてきた。入院した剛は父親からもらったオルゴールを大切にすると同室になるが、なかなか心を開こうとはしなかった。そんなある日、直の大切にするとオルゴールが無くなってしまう。その真相は…	43	VHS アニメ	H14 (2002)	子ども/ 人権全般
48	クリームパン H22 兵庫県人権啓発ビデオ	派遣切にあい失業中の青年が、様々な人との交流を通して「いのちのきずな」に気づいていくドラマ。児童虐待の問題もとりにいれながら、互いの人権を尊重することが、生きることの素晴らしさにつながることを訴える。	36	DVD	H22 (2010)	子ども/ 人権全般
64	君が、いるから H30 兵庫県人権啓発ビデオ	母親からの心理的虐待に悩む若者が主人公。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができず自己肯定感の低い主人公も、コンビニエンスストア舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていく。そこで出会う人々とのふれあいを通して、新たな価値観に気がつく。	33	DVD	H30 (2018)	子ども/ 若者

番号	タイトル	内 容（ 概 略 ）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
61	あした咲く H29 兵庫県人権啓発ビデオ	この作品には、生き方の異なる姉妹が登場する。独身で会社員の妹と専業主婦の姉。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている。姉妹での対立や、父との対話、地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づいていく。	36	DVD	H29 (2017)	女性/ 人権全般
66	バースデイ R4 兵庫県人権啓発ビデオ	主人公・美由紀は、娘だと思ってきた笑花(尊)から自認する性が男性であることを告げられ、激しく動揺します。親としての感情ゆえに、はじめは拒絶する美由紀ですが、周囲の人々との交流などにより、性の多様性について少しずつ理解が進み、自分らしく生きようとする我が子の苦悩や願いに気づき、向き合っていくとします。	37	DVD	R4 (2022)	LGBT
18	もう一度あの浜辺へ H15 兵庫県人権啓発ビデオ	母を介護している父がボヤを起こした。同居中の夏美は兄恭一と姉栄子に電話したが、二人は実家に駆けつけようとはしなかった。父は母を連れて須磨の海辺に出かけ一時行方不明に。急きょ集まった兄妹の溝は深まるばかり。自己中心的な社会風潮の中で、高齢者を中心とした家族の絆をどう取り戻すかを考えさせる。	38	VHS	H15 (2003)	高齢者
42	社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか 青年・成人向	社会福祉施設等の入所者に対する身体的、心理的虐待等について「ひとり芝居」を中心に「専門家による分析・解説」「具体的な取組事例」の3つの要素で構成。	30	DVD	H19 (2007)	高齢者
59	ここから歩き始める H27 兵庫県人権啓発ビデオ	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えている。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材となっている。	34	DVD	H27 (2015)	高齢者
60	風の匂い H28 兵庫県人権啓発ビデオ	スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩には知的障害があるが、子どもの頃は「大切な友だち」だった。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れ、見る人が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ。	34	DVD	H28 (2016)	障がいの ある人

番号	タイトル	内 容（ 概 略 ）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
2	新ちゃんがないた！	四肢性マヒのため全寮制の養護学園で学んでいた新ちゃんは先生や先輩の励まし、本人の努力が実って普通小学校に転入することができた。だが彼の行く手には様々な障害が横たわっていた…。新ちゃんの不屈の頑張りや幼なじみの友情が熱い感動を呼ぶ。	36	VHS	H1 (1989)	障がいの ある人
20	ステップ！	ビジネスホテルで働き始めた八重は知的障害者。周囲の無理解に苦しむが、同僚の支えで働く勇気を取り戻していく。一步一步前に進むことの大切さが心に響くドラマ。	54	VHS	H17 (2005)	障がいの ある人
29	勇気あるホテルととべないホテル	羽がちちんで生まれたために、とべないホテルと彼を励まし助ける仲間のホテル。足の不自由な妹のために、ホテル取りにやって来た姉と弟。ホテルと子供たちのふれあいを通して思いやりの大切さを描いた作品。	18	VHS アニメ	H2 (1990)	障がいの ある人
32	ぼくに涙はにわかない	高校時代、ラグビーの試合中不幸にも首の骨を折り、手足の自由を奪われた。悲しみのどん底から新しい可能性に向かって、一つ一つ挑戦し前進していく一人の高校生の力強い感動の物語。実際にあったことを基に作られた物語。	50	VHS	H3 (1991)	障がいの ある人
12	いのち輝く ^{あかり} 灯	ツアーコンダクターの奈津子は、同和地区出身の恋人雅人との結婚を父に反対されていた。ある日奈津子が添乗するバスツアーに参加した目の不自由な老人がケガをしてしまう。後日老人を見舞った帰りに奈津子は交通事故に遭い下半身不随の重症を負うが…	48	VHS アニメ	H11 (1999)	障がいの ある人/ 同和問題
30	一人ひとりの心は今！	エセ同和行為に対して怯むことなく、一環してき然とした態度で拒否。また、障害者問題を社内で行き組んでいく若い社員達の姿を描く感動の人権啓発ドラマ。	34	VHS	H14 (2002)	障がいの ある人/ 同和問題
4 55	へんてこなボランティア	文字の読み書きができないため、家族との交流も、人としてごくあたりまえの社会生活をすることも制限されてきたおばあちゃんが、中学生やまわりの人たちの手助けによって、永年の夢を実現していく物語。	46	VHS アニメ DVD アニメ	H6 (1994)	同和問題
6	三月三日の風 － 水平社誕生物語 －	水平社宣言の起草者であり多くの絵画や戯曲を残した西光万吉をはじめ、阪本清一郎たちが、苦難を乗り越え、全国水平社を創設する青春ドラマ。	53	VHS	H9 (1997)	同和問題

番号	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
7	根っこのルール 人権と同和問題	人権は、わたし達社会生活の基本とも言うべき「根っこのルール」である。「人権とは」「同和問題とは」「同和行政の変遷」「人権啓発のあゆみ」などで構成。	37	VHS	H10 (1998)	同和問題
9	しづめいっき 渋染一揆 — 明日に架ける虹 —	岡山県における歴史的事実である渋染一揆は、江戸時代の身分制の中で、服装などにまで加えられようとした差別政策に対して、人々が団結して立ち上がり、犠牲を払いながらも、人間としての誇りをかけた要求を貫いて成功させた取り組み。筋道を立てた要求と整然とした行動などから、不当な差別に生命をかけて立ち向かった人々の勇気や、人権を守ることの大切さについて訴える。	30	VHS	H12 (2000)	同和問題
28	ヒューマン博士と考えよう ～ 差別から人権の確立へ～	差別の歴史と人々の暮らしについて、時代をおって明らかにしていく内容。差別の歴史をひもときながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化への関わりをヒューマン博士がわかりやすく解説。	28	VHS	H17 (2005)	同和問題
31	ツインズ17(セブンティーン)	高校生の真希と有希は双子の姉妹。姉の真希は何事に対しても積極的。一方妹の有希は姉とは反対に、文人や哲学者に関心を持つ。父の死後ムラ(同和地区)を離れて工場で働く母と娘2人は、今なお解消されない部落問題に次々と遭遇する。雨が降れば川は濁流、同和地区は遊水池となり農作物は全滅。そこには人間が生んだ恐ろしい差別の歴史があった。この差別の歴史を学んだ若者たちは、今、新しい時代を切り開いて行こうとしている。	55	VHS	H16 (2004)	同和問題
36	新時代へのステップ — 同和行政の転換期 —	これまでの同和行政の評価と今後の取り組みについて、4人の識者が語り合う。①同和行政のこれまでの取り組み②これまでの施策の評価③同和地区での取り組み④今後の取り組み	29	VHS	H13 (2001)	同和問題
45	おじいちゃんは丹波杜氏	被差別地区の人に対しては堅く門が閉ざされていた酒造現場。この不合理を解決するために働きかけが行われ、ある青年が就労できる事になった。この物語は、青年の実体験を基に、酒造りに関わる多くの人々の願いや努力を語り継いでいこうという想いを込めて製作した人権学習教材。	17	DVD	H21 (2009)	同和問題
57	あなたに伝えたいこと H26 兵庫県人権啓発ビデオ	この物語の主人公は、結婚話を発端に、恋人や友人、家族などとの関わりから、同和問題が身近な問題であることを知る。ネット上の情報に左右されことなく人とふれあい、お互いを正しく知ることが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える。	36	DVD	H26 (2014)	同和問題

番号	タイトル	内 容（ 概 略 ）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
15	ハンセン病 剥奪された人権	ハンセン病はかつて「らい病」と呼ばれ、業病として恐れられていました。この作品は「長島愛生園」などの療養所に入り、入寮者の証言からハンセン病への差別と偏見をさぐる。	25	VHS	H14 (2002)	ハンセン 病回復者
51	未来への虹	ハンセン病元患者をモデルにして書かれた子ども向けの本をもとに、小学校高学年以上の方に見てもらうことを目的につくられた作品。この作品の中で、これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけている。	30	DVD アニメ	H17 (2005)	ハンセン 病回復者
56	ハンセン病とは？ ハンセン病を正しく理解するために	ハンセン病問題に対する正しい知識の普及啓発の内容。	30	DVD アニメ	H25 (2013)	ハンセン 病回復者
39	夕映えのみち H18 兵庫県人権啓発ビデオ	もしわが子がインターネットで他者の人権を侵してしまったら。逆にわが子が被害者になり、いじめにあったら。あるいは学校や地域で同じ事件が起きたら…「あなたならどうしますか？」を問いかけるドラマ。	38	VHS	H18 (2006)	イン ター ネットによる 人権侵害
44	あの空の向こうに H21 兵庫県人権啓発ビデオ	高校生の明日香は、携帯にブログを立ち上げ楽しんでいる。ある日、遊び心で写真と文章を載せ…。ネット利用に関する人権意識の重要性と、心の寄り添うコミュニケーションを図ることの大切さや家庭の果たす役割にも気付かせてくれる。本当の意味での心のつながりについて改めて見つめ直すことができる作品。	38	DVD	H21 (2009)	イン ター ネットによる 人権侵害
67	大切なひと R5 兵庫県人権啓発ビデオ	大学生の愛依は友人・大哉が投稿サイトにアップする動画をいつも楽しみにしていた。ある日愛依は、大哉の動画がバズったと聞く。だがその動画は、過激な編集で被差別部落を取り上げたものだった。	34	DVD	R5 (2023)	同和問題/ イン ター ネットによる 人権侵害
54	めぐみ	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメ。	25	DVD アニメ	H20 (2008)	北朝鮮当局 によって拉 致された被 害者等
1	私たちと人権 － 職場編 －	職場に焦点をあて、私たちの意識やものの考え方について、いろいろな角度から問題を提起する。職場の一人ひとりがお互いの立場を尊重し、人権を高めていくことは、明るく、楽しい職場につながっていく。そのためにはどうすればよいのかをみんなで一緒に考えようとする作品。	29	VHS	H2 (1990)	職場

番号	タイトル	内 容（ 概 略 ）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
22	ワーク・ライフ・バランス ～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～	ワーク・ライフ・バランスとは多様化する生活スタイルや働き方に対する新たな取り組みである。充実した暮らしとは何か。働くことへのモチベーションを高めていくためには。仕事と生活の調和を図るためにワーク・ライフ・バランスを推進する組織や個人の取り組みを紹介する。	27	VHS	H18 (2006)	職場
50	Jun&Keiの 企業と人権	個人情報、男性・女性、障害者、外国人、部落差別の問題を企業の視点から考える。人権問題は難しくて…と思っている人にとって、人権を身近に考えていくためのヒントを与え、さまざまな気づきを提供する作品。	30	DVD	H18 (2006)	職場
13	明日があるから 泣き虫記者と三冊のノート	「男のくせに女々しい」「女だてらに…」これは論理的になんの根拠もない考え方で先入観と言う。同和問題をはじめあらゆる差別をなくすために、人権尊重の精神を高めると共に、心から先入観が無くなることを願った作品。	28	VHS	H13 (2001)	人権全般
16	人権に向き合うための⑥つの ^{そざい} 素材	「男と女…ドメスティックバイオレンス」「老いと尊厳…高齢者」「共生…障害者」「正しく知る…報道被害、HIV感染者等、同和問題」の4つのミニドラマで日常を問い直し、差別や人権侵害は誰にでも起き得ることと考え、人権を生活の土台にする事を目指す。	27	VHS	H15 (2003)	人権全般
21	私の好きなまち H17 兵庫県人権啓発ビデオ	東京から兵庫県に引っ越してきた家族。22年ぶりに故郷に戻った父と東京生まれの母娘。そこに根っからの地元の人間である祖母や、父の幼馴染みが加わって「異文化&多世代」の対立や交流が生まれる。	35	VHS	H17 (2005)	人権全般
23	考えよう命の大切さ ～「少年法」が改正されたのはなぜ？～	近年、社会的注目を集めている凶悪な少年事件が、新聞報道などで取り上げられている。このたび、「少年法」が改正・施行されることになったが、なぜ改正されるのか？改正少年法の目的等を考える作品。	15	VHS	H12 (2000)	人権全般
24	山本家の場合 (人権ショートストーリー)	私たちは、日頃、気づかないままに人を傷つけていることがある。この作品は、一つの家族をとおして、明るく、楽しく、面白く、人権問題について、考えるショートストーリーで、4話構成になっている。第1話 男女平等の日 第2話 仏滅鬼門 第3話 縁談と釣書 第4話 親子の友情	13	VHS	H12 (2000)	人権全般
26	人権を考える！ 女性と子どもと母親	キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもを持つ母親が同和問題や在日外国人の問題に直面し、悩みながらも差別解消に向かって行動していく姿を描く人権学習用教材。	30	VHS	H9 (1997)	人権全般

番号	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
27	おじいちゃんのトマト	わずかな畑でトマト作りに精を出していた祖父が突然倒れたことから、貴志の家庭に波風がたちはじめた。しかし、体の不自由な祖父の生きることへの情熱や考え方に触れるうち、貴志は生命の尊さや人を思いやる優しさの大切さに気づいていく。	39	VHS アニメ	H9 (1997)	人権全般
34	二匹の猫と元気な家族	神戸で大震災にあったある家族が東京に引越してきて、それぞれが新しい生活に戸惑いながらも、身近に起こるいじめや、同和問題を通じて差別とは何か、ともに生きるとは何かをユーモラスとちょっぴりの涙で描く。	25	VHS アニメ	H9 (1997)	人権全般
37	金太郎 心のちからもち	金太郎は人並みはずれた力持ち。ある日、みんなと相撲の稽古に励んでいると、クマにいじめられ、ケガをした子鹿がやって来た。その話を聞いていた長老フクロウは、みんなに「心のちからもち」になることが大事だと教え始める。	13	VHS アニメ	H15 (2003)	人権全般
38	見えないライン	「差別は心の問題？」この映画はこの命題への疑問をもとにつくられた。ここでは現実の社会がもつ矛盾を「学歴」「階層」「不平等」などをキーワードに構成。社会に広がる格差・差別”見えないライン”を突く。三田村邦彦主演	55	VHS	H17 (2005)	人権全般
46	えっ！これも人権？ －4コマ劇場より－	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気付く作品。	30	DVD	H21 (2009)	人権全般
49	桃香の自由帳 「共生社会と人権」 H23 兵庫県人権啓発ビデオ	家族形態の変化や一人暮らし世帯の増加が進む中、人々の地域などへの意識や関わり方が大きく変わり、互いにふれあい、支えあうことが少なくなっている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人との寄り添い共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける。	36	DVD	H23 (2011)	人権全般
53	ほんとの空 H24 兵庫県人権啓発ビデオ	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これらに共通する根っここの部分は、誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」である。すべての人権課題を自分に関わることとしてとらえ、日常の行動につなげていくようにと訴える。	36	DVD	H24 (2012)	人権全般
58	おじいさんとてぶくろのお家	おじいさんの落とした温かい手袋に住みついたねずみの家族・うさぎ・きつね・狼たち、そしてその事を良く思わない熊などをユーモラスなタッチで描いた楽しい人形劇です。	10	DVD アニメ	－	人権全般

番号	タイトル	内容（概略）	時間 (分)	備考	作品 年度	主な 人権課題
63	カンパニユラの夢 R2 兵庫県人権啓発ビデオ	急速に高齢化が進む今、8050問題（主に「80代」の高齢の親が「50代」のひきこもりが長期化した子を支えている家庭が、地域社会との接点を失い、親子ともども生活が困窮するなどの課題を抱え、将来への展望が見いだせない超高齢化社会における新たな社会問題）は誰にでも起こりうることで認識し、地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し偏見をなくすとともに、互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマ。	36	DVD	R2 (2020)	人権全般
65	夕焼け R3 兵庫県人権啓発ビデオ	主人公・瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、小学校時代の担任であり、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーとその家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描いています。	35	DVD	R3 (2021)	人権全般
62	サラーマット ～あなたの言葉で～ R1 兵庫県人権啓発ビデオ	主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。そして、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描いている。	36	DVD	R1 (2019)	異文化 共生

問い合わせ：香美町教育委員会 生涯学習課（村岡地域局内）

TEL 94-0101 FAX 98-1532